

河北新報 平成元年, 4, 25



### 「守る会」の努力実り 2つ日のつどいの家

— 家族が自主的に運営 —

「つどいの家」は、重度障害者とその家族が自主的に運営する居場所。平成元年4月25日、この施設が正式に開所した。運営は「守る会」が担当し、毎月1回、家族が自主的に運営する。施設は、重度障害者とその家族が安心して生活できる環境を整えている。また、地域との交流を図るためのイベントも開催している。

河北新報 平成 3, 5, 16



### 「新施設の完成を祝う」 障害者九人が訓練

「つどいの家」の新施設が完成し、9人の障害者が訓練を受けた。この訓練は、地域との交流や自立生活のスキルを学ぶためのもの。また、家族のサポートも受けながら進められた。

## 重度障害者に喜びの春 仙台 八木山

仙台市八木山地区に「つどいの家」が完成し、重度障害者とその家族が喜ぶ春を迎えた。この施設は、重度障害者とその家族が安心して生活できる環境を整えている。また、地域との交流を図るためのイベントも開催している。

平成元年4月26日

河北新報 平成13年7月25日

### 頑張り新成人 仙台市重症心身障害者 の就職に約百人が祝 賀

仙台市重症心身障害者「守る会」のメンバーが、今年7月25日、宮城県の仙台市で、新成人の祝賀会を開催した。約100人が参加し、新成人の成長を祝った。また、重度障害者とその家族の活躍も紹介された。

平成13年7月25日

河北新報 平成14年2月22日

### バザーで地域と交流 H.14.2.22 仙台 若林

仙台市若林地区でバザーが開催され、地域との交流が図られた。重度障害者とその家族が参加し、地域住民との交流を図った。また、収益金は施設の運営に充てられる。

平成14年2月22日

河北新報 平成18年6月28日

### 「憲法の核は 個人の尊重」 東大名教授 仙台市出身の障害者 が東大名教授の講演 に出席し、講演した。

東大名教授の講演「憲法の核は個人の尊重」に、仙台市出身の障害者が出席し、講演した。講演では、個人の権利と自由の重要性が強調された。また、障害者に対する社会的責任についても触れられた。

平成18年6月28日

2017年(平成29年)12月5日(火曜日)

### 障害者の社会参加 今後 仙台つどいの家社会福祉法人格取得25年

仙台つどいの家社会福祉法人格取得25周年記念行事が開催された。この行事では、障害者の社会参加の重要性が強調された。また、今後の活動計画も発表された。

平成29年12月5日

平成30年10月8日

### 自閉症の子育て 体験生かし講演 25日、仙台 障害の有無を問わずに暮 らす「共生社会」の実現 をテーマに講演会(社会福祉 法人つどいの家、同援協会 主催)

自閉症の子育て体験生かし講演が25日、仙台で開催された。この講演では、自閉症の子育ての経験や、共生社会の実現について話された。また、質疑応答も行った。

平成30年10月8日

平成30年2月8日

### 屋外活動で健康を維持 福祉現場 真冬に訪ねて

福祉現場を真冬に訪ねて、屋外活動で健康を維持する方法が紹介された。また、福祉現場の現状についても紹介された。

平成30年2月8日

